

役員及び評議員の報酬等に関する規程

社会福祉法人 孝徳会

役員及び評議員の報酬等に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人孝徳会（以下「この法人」という。）の定款第9条及び第23条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいい、評議員と併せて役員等という。
- (2) 常勤の理事とは、理事のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤の役員とは、役員のうち、常勤の理事以外の者をいう。
- (4) 報酬等とは、報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職慰労金であって、その名称の如何を問わない。また、費用とは明確に区分されるものとする。
- (5) 費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費、旅費（宿泊費を含む）および手数料等の経費をいい、報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員等に対しては、職務執行の対価として、次のとおり報酬等を支給するものとする。ただし、この法人の職員を兼務し、職員給が支給されている役員等に対しては、報酬等は支給しない。

- (1) 理事長及び常勤の理事に対する報酬等の額は、報酬総額（年額）を1人あたり30,000,000円とし、その限度額内で理事会において決定する。
- (2) 非常勤の役員に対する報酬の額は、別表1に定める額とする。
- (3) 評議員に対する報酬の額は、別表第2に定める額とする。

(報酬等の支給方法)

- 第4条 第3条第1項第1号に規定する理事に対する報酬等の支給日は、毎月25日（その日が休日に当たる場合は、その前日において、その日に最も近い休日でない日）とする。
- 2 非常勤の役員及び評議員に対する報酬は、理事会又は評議員会への出席など法人・施設運営のための業務にあたった都度、支給する。
 - 3 報酬等は、現金により本人（死亡により退任した場合にあっては、その遺族）に支給

する。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関の口座に振り込むことができる。

- 4 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

(費用)

第5条 役員等が出張する場合は、別に定める旅費規程に基づいて、旅費を支給する。

- 2 役員等が職務の遂行に当たって旅費以外の費用を要する場合は、当該費用を支給する。

(報酬等の日割り計算)

第6条 新たに常勤の理事に就任した者には、その日から報酬を支給する。

- 2 常勤の理事が退任し、又は解任された場合は、前日までの報酬を支給する。

- 3 月の中途における就任、退任、又は解任の場合の報酬額については、その月の総日数から日曜日及び土曜日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りにより計算する。

- 4 第2項の規定にかかわらず、常勤の理事が死亡によって退任した場合、その月までの報酬を支給する。

(端数の処理)

第7条 この規程により、計算金額に生じた円未満の端数は、これを切り上げるものとする。

(公表)

第8条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給基準として公表する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

附 則

- 1 平成25年5月28日に制定された「役員及び評議員の報酬等に関する規程」は、廃止する。
- 2 この規程は、平成29年6月10日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。

別表1（非常勤の役員の報酬）

（1）理事

	日 額
理事会等会議への出席	10,000 円
上記の他、法人・施設業務のための出勤	10,000 円

（2）監事

	日 額
監事監査等への出席	10,000 円
上記の他、法人・施設業務のための出勤	10,000 円

別表2（評議員の報酬）

	日 額
評議員会への出席	10,000 円
上記の他、法人・施設業務のための出勤	10,000 円